

令和7年2月5日

鹿児島県関係各位

地域創生に向けたバイオガスセミナーin 鹿児島 『営農コスト削減につながるバイオガスプラント』開催のご案内

バイオマスリサーチ株式会社 代表取締役 菊池 貞雄

謹啓 晩冬の候、貴社におかれましてはますますご隆盛の段、大慶に存じます。日頃はなにかとご愛顧を賜り誠にありがとうございます。

飼料や肥料、光熱費などの生産コストの高騰と生乳の生産抑制などで酪農・畜産情勢はより厳しさを増しています。家畜ふん尿を用いたバイオガスプラントは、電気や熱のエネルギー自給率の向上と副産物である消化液が有機性肥料となり、酪農・畜産業及び耕種農家の営農コスト削減と活性化に寄与するものとして、導入・実践が進んでいます。畜産県・鹿児島においても、バイオガスプラントに向けた検討が県内の自治体で協議されています。

本セミナーでは、食の安全と地域の持続的な農業に向けた地域循環の仕組みづくりについて、国、自治体、農業協同組合、農業者など、様々な立場でバイオガス事業を推進している方々を講師として招き、ご参加者の皆様と考える機会としたいと思います。皆様のご参加お待ちしております。

記

- 1. 開催日時** 令和7年3月7日（金）13：30～16：00（13：00 開場）
- 2. 開催場所** マリンパレス鹿児島「カトレア」（定員：50名）
〒890-0062 鹿児島県鹿児島市与次郎2丁目8-8
- 3. 主催** バイオマスリサーチ株式会社
(令和6年度鹿児島県畜産バイオマスエネルギー導入促進事業業務受託業者)

4. 内容

(1) 開会のあいさつ

(2) 基調講演『畜産バイオマス政策の変遷と今後の課題』

東京農業大学総合研究所特命教授／元農林水産事務次官 末松 広行 氏

(3) 事例紹介『自治体、農業協同組合、農業者、獣医師から見たバイオガス事業』

①『農村地帯のまちづくりとバイオガス』

バイオマス産業都市推進協議会会長／北海道興部町長 裕 一寿 氏

②『産官民連携によるバイオガス事業から始まる循環型社会づくり』

オホーツク湧別バイオガス㈱代表取締役／JA ゆうべつ町代表理事組合長 上田 範幸 氏

③『畜産バイオマスを活用した有機のまちづくり』

株式会社本部農場（宮崎県新富町） 本部 博久 氏

④『家畜衛生の視点からのバイオガス事業と鹿児島での必要性』

元鹿児島県農政部次長・獣医務技監 北野 良夫 氏

(4) パネルディスカッション

『鹿児島県におけるバイオガス事業推進と地方創生について考える』

コーディネータ：環境省脱炭素まちづくりアドバイザー 菊池 貞雄

5. 対象者

行政職員、酪農協職員、農協職員、酪農家、耕種農家、民間企業職員など、畜産バイオガスに興味がある方。

6. 申込方法

- ・ 別添の申込用紙に必要事項を記載し、FAX、メール、若しくはオンラインフォームからお申込みください。なお、当日の席は、若干の余裕をもって用意いたしますので、当日参加も可能です。
- ・ 現地及びオンラインでの参加も可能です（参加費無料）



オンライン申込フォーム

7. 問い合わせ先

バイオマスリサーチ株式会社 帯広本社 上田

電話：0155-26-0585 携帯：070-3332-6598 FAX：0155-67-6307

メールアドレス：ueda@biomass-research.com

以上